

石垣島における政府備蓄米の 販売状況について



精米施設と備蓄米原料（フレコン）

契約申請したきつかけ

当社は32ヘクタール（7月14日時点）のほ場を有し、お米の生産、精米、販売を行っております。今回の米価高騰を受け、より手に取りやすい価格のお米を消費者に届けたいという思いがあり、申込みを行いました。

農林水産省は、安価で安定的な政府備蓄米の放出を図るため、5月下旬以降、精米能力を有する米穀小売店等を対象に、随意契約による政府備蓄米の売渡しを実施しました。この度、みやぎ米屋（株）（石垣市）宮城常務取締役、生産管理部村山部長に備蓄米買受けに係る契約を申請したきつかけや販売状況等についてお話を伺いました。

販売の状況等について

6月23日から8月末までの間、合計3600袋（1袋5kg）の販売を計画し、20t（玄米）を契約いたしました。1日の売上げは70袋を想定していましたが、現在（7月14日時点）は40袋程度に落ち着いています。しかし、これからの夏休み期間には家庭での消費量が増加するため、今後はさらに需要が増えると考えています。

また、購入したお客様からは「いつもの米と味は変わらなかった」、「お弁当に使用しているが、冷めてもおいしかった」などのお声をいただいております、リピーターも多くいます。



備蓄米商品の陳列写真

今後の取組について

みやぎ米屋（株）では、お米の生産から販売までを行い、新鮮な石垣島産米を石垣の方のみならず、幅広い皆様にご賞味いただけるよう努めています。また、消費者の皆様へ寄り添ったお米の販売も引き続き取り組んでいきます。



生産管理部 村山部長

沖縄総合事務局農林水産部では、引き続き離島を含む各地域での農産物や食品に関する情報を提供してまいります。



みやぎ米屋（株）が保有するほ場

お問合せ先

石垣農林水産センター

☎0980-82-2324